



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 日本ケミファ株式会社

上場取引所

東

コード番号 4539

URL <http://www.chemiphar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 一城

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長

(氏名) 中島 慎司

TEL 03-3863-1211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,248	3.1	232	—	148	△7.9	227	79.4
2025年3月期第1四半期	7,996	6.1	3	—	161	44.1	126	59.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △66百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 106百万円(152.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	62.98	—
2025年3月期第1四半期	35.09	—

(注) 当第1四半期連結累計期間より、決算日が12月31日である海外子会社について、四半期連結決算日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。これに伴い当該連結子会社については、当第1四半期連結累計期間は2025年1月1日～2025年6月30日までの6ヶ月間を連結しております。詳細については決算短信(添付資料)8ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(追加情報)(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	52,684	18,918	35.9	5,243.60
2025年3月期	49,851	19,167	38.4	5,312.46

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 18,918百万円 2025年3月期 19,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	35,000	7.5	300	△50.5	100	△77.4	150	△49.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	4,261,420株	2025年3月期	4,261,420株
2026年3月期1Q	653,516株	2025年3月期	653,458株
2026年3月期1Q	3,607,942株	2025年3月期1Q	3,608,317株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(表示方法の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(4) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が雇用・所得環境改善の動きが続く中で緩やかに持ち直していることに加え、堅調な企業収益が設備投資の支えとなりました。景気は緩やかな回復傾向が続いた一方で、米国の関税政策の影響など大きな不確実要因が残りました。

医薬品業界においては、2025年4月に3度目となる薬価の中間年改定が品目ごとの性格に応じて対象範囲を設定した上で実施されました。今回の改定では臨時的な不採算品目再算定や最低薬価の引き上げも行われ、引き続き中間年改定そのものの是非を含めた薬価制度の在り方に関する議論が進められています。

かかる環境下、当社グループでは6月20日、当社初のオーソライズド・ジェネリックとなる血糖降下剤「グリメピリド錠0.5mg「NC」」など2成分5品目を国内で発売しました。

(医薬品事業)

前期に国内累計設置台数が1,400台を超えたアレルギースクリーニング機器・試薬「ドロップスクリーン」は、患者さんや医療機関からの高評価を背景に順調に普及が進んでいることから、臨床検査薬の売上高は1,343百万円（前年同期比11.8%増）と堅調に推移しました。

ジェネリック医薬品は、拡販に注力する製品への選択と集中や、近年発売品の寄与、長期収載品の選定療養開始に伴う一部製品切り替えなどにより、売上高は6,119百万円（前年同期比4.0%増）となりました。また、主力品・新薬の売上高については、薬価改定の影響等により、259百万円（前年同期比9.7%減）となり、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は6,379百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

以上の結果、製造受託なども含めた医薬品事業全体の売上高は7,952百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益が254百万円（前年同期は営業利益4百万円）となりました。

(その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高が296百万円（前年同期比1.2%増）、営業損失が22百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,248百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益が232百万円（前年同期は営業利益3百万円）、経常利益は148百万円（前年同期比7.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は227百万円（前年同期比79.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

1) 資産

流動資産は前期末に比べて3,263百万円増加し、33,330百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加などによるものです。

固定資産は前期末に比べて431百万円減少し、19,354百万円となりました。これは、主に減価償却費の計上による建物及び構築物、機械装置及び運搬具の減少及び、売却による投資有価証券の減少などによるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて2,832百万円増加し、52,684百万円となりました。

2) 負債

流動負債は前期末に比べて1,869百万円増加し、14,130百万円となりました。これは、主に仕入債務の増加及び短期借入金の増加などによるものです。

固定負債は前期末に比べて1,212百万円増加し、19,635百万円となりました。これは、主に長期預り金の増加及び長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて3,081百万円増加し、33,765百万円となりました。

3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて248百万円減少し、18,918万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上の一方、配当金の支払い及び為替換算調整勘定の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,021	9,688
受取手形、売掛金及び契約資産	8,268	7,424
電子記録債権	3,687	4,153
商品及び製品	5,911	6,064
仕掛品	1,461	1,807
原材料及び貯蔵品	3,259	3,415
未収還付法人税等	16	15
その他	437	760
流動資産合計	30,066	33,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,500	7,260
機械装置及び運搬具（純額）	1,309	1,225
工具、器具及び備品（純額）	372	383
土地	4,492	4,492
リース資産（純額）	1,063	1,028
有形固定資産合計	14,737	14,390
無形固定資産		
特許権	18	17
商標権	40	38
販売権	260	250
リース資産	143	135
ソフトウェア	21	16
電話加入権	9	9
無形固定資産合計	494	467
投資その他の資産		
投資有価証券	1,923	1,780
長期前払費用	508	509
退職給付に係る資産	1,420	1,464
敷金及び保証金	49	47
繰延税金資産	288	313
その他	461	478
貸倒引当金	△97	△97
投資その他の資産合計	4,553	4,496
固定資産合計	19,785	19,354
資産合計	49,851	52,684

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,368	2,569
電子記録債務	3,506	4,223
短期借入金	230	650
1年内返済予定の長期借入金	3,191	3,266
リース債務	213	212
未払金	88	76
未払法人税等	107	109
未払消費税等	2	126
未払費用	1,712	1,947
預り金	180	189
返金負債	207	193
その他	454	565
流動負債合計	12,261	14,130
固定負債		
長期借入金	13,304	13,810
リース債務	1,123	1,078
役員退職慰労引当金	499	457
退職給付に係る負債	118	114
再評価に係る繰延税金負債	921	921
長期預り金	2,455	3,026
その他	-	225
固定負債合計	18,422	19,635
負債合計	30,684	33,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,263	1,263
利益剰余金	13,432	13,476
自己株式	△3,111	△3,112
株主資本合計	15,887	15,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	561	495
土地再評価差額金	1,999	1,999
為替換算調整勘定	255	35
退職給付に係る調整累計額	462	455
その他の包括利益累計額合計	3,279	2,985
純資産合計	19,167	18,918
負債純資産合計	49,851	52,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	7,996	8,248
売上原価	5,902	5,970
売上総利益	2,094	2,278
販売費及び一般管理費	2,091	2,045
営業利益	3	232
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	22	24
固定資産賃貸料	1	1
持分法による投資利益	4	7
為替差益	176	-
補助金収入	-	32
その他	2	3
営業外収益合計	209	72
営業外費用		
支払利息	43	52
為替差損	-	97
支払手数料	1	2
その他	5	3
営業外費用合計	51	156
経常利益	161	148
特別利益		
投資有価証券売却益	-	157
特別利益合計	-	157
税金等調整前四半期純利益	161	305
法人税、住民税及び事業税	67	80
法人税等調整額	△32	△2
法人税等合計	34	78
四半期純利益	126	227
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	126	227

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	126	227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84	△66
為替換算調整勘定	71	△220
退職給付に係る調整額	△6	△6
その他の包括利益合計	△19	△293
四半期包括利益	106	△66
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106	△66
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

四半期連結貸借対照表

前連結会計年度において「固定負債」の「その他」に含めて表示しておりました「長期預り金」は金額的重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より「長期預り金」として表示し、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「固定負債」の「その他」に表示していた2,455百万円は、「長期預り金」2,455百万円として組み替えております。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である、Nippon Chemiphar Vietnam Co., Ltd.については、同社の決算日の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、連結決算の開示内容の充実を図るため、当第1四半期連結会計期間より四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。この変更により、当第1四半期連結累計期間は2025年1月1日から2025年6月30日までの6ヶ月間を連結しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高が12百万円、営業利益が6百万円それぞれ増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が3百万円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント 医薬品事業	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
医療用医薬品	6,502	—	6,502	—	6,502
臨床検査薬	1,177	—	1,177	—	1,177
その他	—	291	291	—	291
顧客との契約から生じる収益	7,679	292	7,971	—	7,971
その他の収益	23	0	24	—	24
外部顧客に対する売上高	7,703	292	7,996	—	7,996
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	0	3	△3	—
計	7,707	293	8,000	△3	7,996
セグメント利益又は損失(△)	4	△1	3	—	3

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	6,608	—	6,608	—	6,608
臨床検査薬	1,320	—	1,320	—	1,320
その他	—	295	295	—	295
顧客との契約から生じる収益	7,928	295	8,224	—	8,224
その他の収益	23	0	23	—	23
外部顧客に対する売上高	7,952	296	8,248	—	8,248
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	△1	—
計	7,953	296	8,249	△1	8,248
セグメント利益又は損失(△)	254	△22	232	—	232

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	346百万円	374百万円

(4) 重要な後発事象

該当事項はありません。